

労働者支払賃金報告書（指定管理者用）

（様式8）

()回目	賃金支払日	年 月 日支払	元請又は下請の別	商号又は名称 代表者氏名	Ⓜ	作成者氏名																
提出日 年 月 日	上記支払日の計算期間	年 月 日から 年 月 日まで	元 請 ()次下請	所在地又は住所		電話番号																
業務名				場所		FAX番号																
						E-mail																
					協定等期間		年 月 日から 年 月 日まで															
労働者氏名 A	記号 B	従事状況 C	従事職種 D	市が定める賃金等の最低額 E	給与形態 F	労働日数			労働時間					賃金等の内訳					支払実績賃金単価 ※小数点以下切捨て V			
						就業規則等に基づく年間所定労働日数 G	賃金計算期間の実労働日数 H	賃金計算期間に本業務に従事した実労働日数 I	就業規則等に基づく年間所定労働時間 J	就業規則等に基づく1日の所定労働時間 K	賃金計算期間の実労働時間 L	うち割増賃金対象労働時間 M	賃金計算期間に本業務に従事した実労働時間 N	うち割増賃金対象労働時間 O	賃金計算期間の基本給額 P	賃金計算期間に毎月きまって支給される基準内手当額 Q	本業務に従事したときのみ支給される基準内手当額 R	賃金計算期間の基準外手当額 S		うち本業務の基準外手当額 T	1か月当たりの臨時の給与 U	

※次ページ以降の「記入に関する注意事項等および記入例」をご覧ください。

労働者支払賃金報告書（指定管理者用）

（様式8）

記入例

提出回数を記入
受注者が市へ報告
書及び確認資料を
提出する日を記入

支払状況を報告
しようとする賃
金支払日を記入

上記賃金支
払日の賃金
計算期間を
記入

受注者の報告書の場合
は元請を○で囲み、下
請の報告書の場合は、
下請次数を記入

報告書は、会社等の単位で作成する
こととなります。下請負者の場合は、下
請負者の商号又は名称、所在地又は住
所、作成者、連絡先を記入

()回目	賃金支払日	年 月 日	元請又は下請 の別	商号又は名称 代表者氏名	作成者氏名																
					電話番号	FAX番号															
提出日 月 日	上記支払日 の計算期間	年 月 日から 年 月 日まで	()次下請	所在地又は住所	E-mail																
業務名	協定書に記載されている業務名を記入			場所	施設所在地を記入		協定期間	年 月 日から 年 月 日まで													
労働者氏名	記号	従事 状況	従事職種	市が定 める賃 金等の 最低額	給与 形態	労働日数			労働時間				賃金等の内訳					支払実績 賃金単価 ※小数点 以下切捨 て			
						就業規則 等に基づ く年間所 定労働日 数	賃金計算 期間の実 労働日数	賃金計算 期間に本 業務に従 事した実 労働日数	就業規則 等に基づ く年間所 定労働時 間	就業規則 等に基づ く1日の 所定労働 時間	賃金計算 期間の実 労働時間	賃金計算 期間に本 業務に従 事した実 労働時間	賃金計算 期間の基 本給額	賃金計算 期間に毎 月きま って支 給され る基準 内手当 額	本業務に 従事し たとき のみ支 給され る基準 内手当 額	賃金計算 期間の 基準外 手当額	うち本業 務の基 準外手 当額		1か月当 たりの 臨時の 給与		
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V
甲木 乙太		当初	施設の維持管理事務員	998	月給	245	20	10	1,960.0	8.0	170.0	10.0	80.0	0.0	200,000	80,000	0	21,428	0	50,000	1,714
<p>例① 月給制 毎月きまって支給される基準内手当のみの場合 $V=(P+Q) \times 12月 \div J$ $\Rightarrow (200,000+80,000) \times 12月 \div 1,960=1,714$(小数点以下切捨て)</p>																					
丙村 丁男		当初	保育士	1,065	日給	250	21	11	2,000.0	8.0	168.0	0.0	88.0	0.0	8,000	40,000	0	20,000	0	0	1,240
<p>例② 日給制 毎月きまって支給される基準内手当のみの場合 $V=P \div K+Q \times 12月 \div J$ $\Rightarrow 8,000 \div 8.0+40,000 \times 12月 \div 2,000=1,240$(小数点以下切捨て)</p>																					
	A	当初	清掃作業員	919	時給	250	22	16	1,500.0	6.0	132.0	0.0	96.0	0.0	850	10,000	0	6,600	0	0	930
<p>例③ 時給制 毎月きまって支給される基準内手当のみの場合 $V=P+Q \times 12月 \div J$ $\Rightarrow 850+10,000 \times 12月 \div 1,500=930$(小数点以下切捨て)</p>																					
春木 夏太		当初	設備の運転管理	1,570	月給	257	22	14	2,056.0	8.0	186.0	10.0	122.0	10.0	250,000	20,000	30,000	21,887	21,887	30,000	1,843
<p>例④ 月給制 毎月きまって支給される基準内手当のほか本業務に従事した時のみに支給される基準内手当がある場合 $V=(P+Q) \times 12月 \div J+R \div (N-O)$ $\Rightarrow (250,000+20,000) \times 12月 \div 2,056+30,000 \div (122-10)=1,843$(小数点以下切捨て)</p>																					
秋村 冬男		当初	トレーナー	998	日給	257	21	7	2,056.0	8.0	168.0	0.0	56.0	0.0	12,000	10,500	10,500	0	0	0	1,748
<p>例⑤ 日給制 毎月きまって支給される基準内手当のほか本業務に従事した時のみに支給される基準内手当がある場合 $V=P \div K+Q \times 12月 \div J+R \div (N-O)$ $\Rightarrow 12,000 \div 8.0+10,500 \times 12月 \div 2,056+10,500 \div (56-0)=1,748$(小数点以下切捨て)</p>																					
	B	当初	用務員	919	時給	192	16	8	1,536.0	8.0	128.0	0.0	64.0	0.0	900	1,000	2,000	0	0	0	939
<p>例⑥ 時給制 毎月きまって支給される基準内手当のほか本業務に従事した時のみに支給される基準内手当がある場合 $V=P+Q \times 12月 \div J+R \div (N-O)$ $\Rightarrow 900+1,000 \times 12月 \div 1,536+2,000 \div (64-0)=939$(小数点以下切捨て)</p>																					